

日本アマチュア選手権 第4ラウンドは中止 TEAM KGAメンバーは、来年にリベンジを期する

2021年度(第105回)日本アマチュアゴルフ選手権は7月2日、茨城県坂東市の大利根カントリークラブ・西コースで最終ラウンドを行いました。雨の中、定刻7時にスタートした最終ラウンド。8時40分に通算10アンダーパーで首位の中島啓太、3打差2位の出利葉太郎、通算4アンダーパーで3位の鈴木晃祐の最終組が1番ホールをティーオフ。本年の男子日本アマチュアゴルファー日本一を決める激しいプレーが期待されましたが、次第に雨脚が強くなり、コースコンディション不良のため、10時5分に競技中断。数日降り続けている雨により、水を含んでいるコースの回復が難しく、本選手権競技委員会は会期の最終日である7月2日中に、出場選手にフェアなゲーム環境を提供してプレーを再開することが困難であると判断し、11時10分に第4ラウンドのキャンセルを決定。本選手権は、54ホールの成績で順位を決定することとなった。

地区アマチュアゴルフ選手権から本選手権に出場を果たした選手たちも、72ホールを完走できなかったことに悔しさを滲ませるが、来年に広島県の広島カントリー倶楽部・八本松コースで開催される第106回大会の出場に向けて、気持ちを新たに日々の練習に励んでいく。



54位T 本 大志



60位 中野 麟太郎



61位T 花村 秀太



41位T 小林 翔音



41位T 小林 大河



41位T 細谷 幹